

CAMPUS Asia Plus 説明会

2022年2月3日（木）

18:00～ 19:00

場所：国際学術総合研究棟12階 演習室A

対面&オンライン(Zoom)同時開催

対象：GraSPP在校生または入学予定の方

参加登録はこちらから↓



問い合わせ先：東京大学公共政策大学院 CAMPUS Asiaプログラム担当

日中韓
ASEANの架
け橋になって
国際社会で
活躍したい

アジアのこ
とを学ぶこ
とは大切だ
と思う

ASEANに
興味がある

一つでも
当てはまる
人はぜひ！

英語にもっと
自信を
つけたい

国境を越え
て友達の輪
を広げたい

ダブル・ディグ
リーで留学した
いが留学先の授
業料が高すぎて
払えない



中国のこ
とは押さえて
おきたい

KPOP
が好きだ

就活で
「ガクチカ」
に差をつけたい

韓国語
中国語も覚
えたい

東京大学公共政策大学院のCAMPUS Asiaプログラム※に、新たにシンガポール国立大学が仲間入りしました！

東京大学公共政策大学院では、2011年より文部科学省「大学の世界展開力強化事業」の一つであるCAMPUS Asiaプログラムに取り組み、北京大学国際関係学院、ソウル大学校国際大学院との3方向ダブル・ディグリー&交換留学を柱とする日中韓交流を実施してきました。このアジアトップクラスの大学院の英語によるダブル・ディグリープログラムが、今年度から“CAMPUS Asia Plus”と名称を変え、さらにシンガポール国立大学リー・クワン・ユー公共政策大学院が加わります。具体的に、当プログラムを通じて今後どのような形で留学できるのかなど、皆さんの質問にざっくりお答えします。また、現在ソウル大学、シンガポール国立大学にてダブルディグリー留学中のCAMPUS Asia生も現地からオンラインで参加します。現役生やOBからリアルな留学情報を得ながら交流できる機会です。プログラムに関心のある方はぜひ気軽にご参加ください。

Speakers



横瀬雄太郎
法政策コース2年
ソウル大学ダブルディグリー留学中



高山馨
MPPIP2年
シンガポール国立大学ダブルディグリー留学中



2020年の春学期から1年間、法政策コースで学んだのち、2021年春から1年間のソウル大学国際大学院での授業を終えたところで、2022年春学期から半年間北京大学に留学する予定です。学部時代は法律一辺倒、将来の進路も法律業界なため、経済や国際関係にまで視野を広げたくてキャンパスアジアに参加しました。CAMPUS Asiaに入ると就活が大変と言われることが多いのですが、私にとってはCAMPUS Asiaがキャリア形成に大きく影響しました。また、もともと語学力に不安があるなかでの留学だったので、キャリアや語学力との関係で躊躇している方の不安を少しでも解消できればと思います。当日色々とお話しできたら幸いです！

2020年春に入学し、MPPIPコースに所属しながら、2021年秋学期からシンガポール国立大学LKYSPPにダブルディグリーで留学をしています。学部時代から環境問題にまつわる政策などに興味を持っており、大学院では経済学や国際関係、開発問題などに視野を広げながら勉強しています。シンガポールでは、ASEAN諸国の歴史や日本との関係、政策の実態などを学んでおり、今後のアジアにおける国際関係の動向を読み解く力を培う良い機会となっています。当日お会いできることを楽しみにしています！

※プログラムに関する詳細はこちらをご覧ください。
<http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/news/2021-11-02-32343/>

